

ようろう 議会だより



2018.5.1

(平成 30 年)

No.140

140

号

2018.5.1

ようろう議会だより

発行/2018年5月1日

養老町議会

〒503-1392

岐阜県養老郡養老町高田798

TEL0584-3215084(直通)

編集/議会だより編集特別委員会

印刷/盛福印刷株



「議会について学ぶ」(広幡小学校)

3月

定例議会

ホームページ
<http://www.town.yoro.gifu.jp/>



議会QRコード

「平成 30 年度予算決まる」	2
常任委員会・予算特別委員会報告	4
ほかにこんなことが決まりました	6
町の考えを問う(5議員が一般質問)	9
「議員と話そう」アンケート結果	14
あれから「地域の日」は どうなったんやあ〜	15
議会に対しての意見(住民の声)	15
委員会行政視察報告・議会ニュース	16

ページ

「子どもの貧困対策の取り組みについて」(大阪府箕面市)
箕面市の重要施策として教育振興基本計画のトップに子どもの貧困の連鎖の根絶を位置付けており、平成28年4月から子ども成長見守り室を設置した。学校内や行政の様々な部署に散在している子どもの情報・家庭に関する情報を集積し、子ども個人に結びつけるとともに、その情報を過去から集積し変化を追跡できるデータベースを構築していた。それをもとに専任組織が0歳から18歳まで現況確認を続け、課題の兆候がみられたら担当セクションに早期の支援策を指示し、指示策の効果がでているかも再確認しながら成長を見守っている。様々な子ども、家庭環境がある中で、特定の支援だけあればいいというわけではなく、情報データベースをいかにして、戸別支援も含めて子どもの状況にあった本当に必要な支援をいかに実施していくかが重要であることを確認した。



「保健・福祉に対する取組について」(奈良県山添村)
特定健診を保健福祉センターで集団検診として実施しており、昭和58年から地域ごとに保健推進員を委嘱し、特定検診案内を直接各戸へ配布し受診勧奨を行っていた。直接配布することにより推進員と住民との間に繋がりが生まれ、そのことが受診率平均52%で奈良県下1位、2位の高い水準を維持している。村単独で保健種別関係なく30歳代検診の実施や、平成29年度から地域おこし協力隊事業を活用して、地域での自由な保健活動を行うことを目的とした「コミュニティナース」を配置していた。この「コミュニティナース」は、各戸まわって健康相談やそれ以外の一般的な相談を行い、住民と直接寄り添う中で、気づき・問題があれば関係機関と連携し問題を解決していくものであり、認知症の早期発見や、地域づくりの一躍を担っていた。



総務民生委員会
視察
1月18日〜19日

参加委員
早崎百合子(委員長)
水谷久美子(副委員長)
林 輝 見
田 中 敏 弘
三 田 正 敏
長 澤 龍 夫
北 倉 義 博
青 山 貞 一(議長)

議会ニュース

垂井町議会との合同研修

1月26日に垂井町議会が本庁を訪れ、養老町議会と合同で養老改元1300年祭総括について執行より説明を受けました。また、垂井町議会議務局より選挙広報についての説明を受けました。



P T A と意見交換会

議会改革特別委員会はPTA連合会と意見交換会を開催しました。子育て支援や教育行政、小中学校の現状等について活発な意見交換がなされ、最後にグループごとに発表しました。



神戸町議会との合同研修

3月29日、神戸町議会が養老鉄道に乗りし本町を訪れ、本議会と養老S A スマート I C を視察。現場にてNEXCO中日本より説明を受けました。



6月に定例会を開会の予定です。
ぜひ傍聴にお越しください。

なお、今年度一般質問の様子は、ケーブルテレビで収録放送されます。(詳しい日程については、町ホームページでお知らせします。ご不明な点は、議会事務局までお問い合わせください。)

委員	委員	委員	副委員長	委員長
吉田	早崎	松永	北倉	長澤
太郎	百合子	民夫	義博	龍夫

議会だより編集
特別委員会

「わたしの声」を待っています。
役場ロビーに意見箱を設置してあります

「わたしの声」
の宛先は

〒503-1392 養老町高田798番地 養老町議会事務局内
TEL (0584) 32-5084 (直通) FAX (0584) 32-1812
メールアドレス: 14gikai@town.yoro.gifu.jp

270
市紙配布率70%の再生素材を使用